

災害時用備蓄食料を活用して、おいしい給食に変身

(東京都足立区・足立区立梅島小学校)

子供たちに災害に対する備蓄の重要性を伝えることを狙いとして、災害時用備蓄食料を活用し、おいしく開発した給食メニューを提供。

〈災害時用備蓄食料を活用した給食〉



□ 2018年2月1日、東京都足立区立梅島小学校で、**児童631人に、災害時用備蓄食料を活用した給食を提供。**

当日の給食メニュー

- ・ごまドレッシングサラダ
- ・ツナコッペ
- ・キャロットスープ
- ・果物 ・牛乳

児童たちからは「キャロットスープがまろやかでおいしい。おかわりしたい」と笑みがこぼれた。

※キャロットスープのとろみをつけるために、防災備蓄食料の「アルファ米」を使用。お米の香りがほんのり感じられる。

□ 給食を通して、**児童に備蓄の必要性を伝える**と同時に、家で「おいしかったよ」と話題になり、**家族にも関心が高まる**ことが狙い。

□ 東京都足立区では、区内で開催する**防災イベント**等で、賞味期限間近の**災害時用備蓄食料**を活用して、**おいしく食べられるメニュー**や調理などの工夫を披露したり、試食をする機会も提供。